

「吉野と生協運動」

17日古川商議所で公開講座

市民サークル「吉野作造を学ぶ会」(横山寛勝代表)は17日午後3時から、大崎市古川東町の古川商工会議所で公開講座を開く。

講師は吉野作造記念館(同市古川)研究員の小嶋翔さん。「吉野作造と戦前の生協運動」と題して講義を行う。

戦前の東京で「家庭購買組合」という消費組合(現在の生活協同

の歴史の中で、吉野や民主主義の考え方がどのような意味を持ったのかを考へる。

入場無料。申し込み不要。

問い合わせは同会へ。電話0229(23)1491。

吉野作造研究賞 受賞者講演会

吉野作造記念館(大崎市古川福沼)が公募した第4回吉野作造研究賞の受賞者講演会が、25日午後2時から同館で開かれる。

同賞は、若手研究者の優れた吉野作造研究を支援しようと設け、毎年全国から公募している。第4回は、武藤秀太郎・新潟大経済学部准教授の論文「吉野

作造と中国知識人―キリスト教青年会(YMCA)との関連を中心に」が受賞した。

聴講料は一般500円で、常設展、企画展も見学できる。定員90人。聴講申し込み、問い合わせは同館へ。電話0229(23)7100。

戦後70年企画展 記念講演会開催

吉野作造記念館

大崎市古川福沼の吉野作造記念館は、本年度後期企画展「戦後70年記念 井上ひさしと戦後日本の平和」を開いている。その一環として11月3日午後2時から記念講演会を同館

研修室で開く。

記念講演会の講師は樋口陽一・東大名誉教授。定員90人で、申し込み順。

企画展は、同館の名誉館長を務めた作家、井上ひさしさんの足跡と作品から、戦後の日本の歩みを振り返る。12月27日まで。開館時間は午前9時

から午後5時まで。入館料は一般500円、高校生300円、小中学生200円。月曜休館。記念講演会の申し込み、企画展に関する問い合わせは同館へ。電話0229(23)7100。